

【 短 歌 。 俳 句 。 川 柳 】

短 歌

妻病みてついに入院小春日に

辛抱強く治療あるのみ

●宮古市 太田屋滋

優しくてまわりが見えてすぐうごく

先輩諸氏をお手本とする

●戸田市 久米壽彦

喜寿迎え今なら分かる母のこと

墓前に向かい昔に感謝

●戸田市 栗原ハツ江

鈴生りの隣家の柿の挽手無く

群がる野鳥凶鑑で調べ

●朝霞市 林 則雄

尊顔を秋雨の寺仰ぎみる

慈悲の眼差し光背まぶし

●松戸市 秋元輝美

脳トレに励む健康麻雀の

冬晴れの午後マスク輝く

●小金井市 飯田勝巳

除草宅柿の実色づき神無月

落ち柿食べてるタヌキに遭遇

●狛江市 根方一吉

玉砂利を踏みし詣でる肅々と

健康願う家族三代

●平塚市 田中博由

若きより滑る、躓く、道逸れる

七十すぎて繰り返し

●長岡京市 長谷 忍

俳 句

朝日浴び草刈り挑む枯すすき

●鹿沼市 大貫秀雄

佇みて風の通には木犀の香

●小山市 塚野 京

マフラーの白きを買いぬ誕生日

●小山市 原田利江

それぞれにくつろぐ牛や牧小春

●本庄市 長谷川千鶴子

銀杏をひろいひろいて帰り道

●草加市 長谷部禎子

下書の抄る二B文化の日

●戸田市 篠崎志津子

ペダルこぐ冬満月に追われけり

●戸田市 清水久雄

良い朝だリュック担いで秋を撮る

●戸田市 山田武乙

身の丈に合はせて小さき熊手買ふ

●東京都練馬区 山口昭義

見得を切る石川五右衛門菊花展

●立川市 浅見 眞

小春日の喜寿の祝の褒め言葉

●武蔵村山市 原野晴光

秋の蝶とまりどころは右の肩

●塩尻市 大家協治

廃屋の片隅照らす秋明菊

●塩尻市 奥原光夫

樹のりんご日射移りて香りけり

●塩尻市 小野正平